

(2 0 1 3 ・ 1 0 . 2 7)

(2 0 2 5 ・ 6 . 1)

入会式マニュアル

このマニュアルは、細則第 6 条第 2 項により定めるものである。

1. 入会式は、新入会員には緊張感に包まれる中で迎える、生涯のうちひととき光る大切な記念日となり、迎えるクラブ会員にとっても、未来につながる永遠の友を、あたたかく歓迎する気持ちを入会者に伝えることの出来る意義ある厳粛なセレモニーである。
2. 入会式は、例会またはこれに代わるイベントのプログラム最初のセレモニーとして実施する。
3. 会長・副会長・書記・新入会員及び紹介者は、当日例会開始前に集合し、入会式をスムーズに進行させるためのリハーサルを行う。
4. 入会式の司会は、「入会式式次第」＜別紙 1＞に基づいて EMC 事業委員長が務め、会長の司式をもって行う。
5. 演台には会長が読み上げる「入会式文」＜別紙 2＞を用意する。
6. 新入会員には、あらかじめ「入会の誓い」＜別紙 3＞を手交しておく。
7. 書記は、司会者席前にて新入会員への贈呈品として次の物品を揃えて待機する。
 - (1) 会員バッジ
 - (2) ランチョンバッジ (会員名を記入しておく。)
 - (3) (額入) 入会証明書 (会員名を記載し、会長及び書記は署名しておく。)
 - (4) 入会キット①京都ウエストクラブバナー
 - ②クラブ会則・細則集
 - ③西日本区ハンドブック・ロースター
 - ④ワイズ読本
 - ⑤クラブ記念誌
 - ⑥その他会員の学習に適する物品
8. 演台前のテーブル上に設置してある三脚燭台に点火する。
9. 当日の例会司会者が入会式の準備が整ったことを確認した後、EMC 事業委員長に入会式司会を引継ぐ。

＜別紙 1＞へ